



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 33



久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~21:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com
HP <https://kuon-jukulocalinfojp.amebaownd.com>

久遠塾スタッフ



なかがわ ゆうき
中川 雄貴

久遠塾のウインドサイン
ができました！

2月2日、白糠高等学校美術部の生徒が久遠塾のウインドサイン（窓を装飾した看板）を製作し、設置作業を行ってくれました。白糠高校3階の窓に設置しており、外からも見れますので、ぜひご覧いただけるとうれしいです。夜間は特にきれいに見えますよ。



久遠塾の窓を飾るウインドサイン。夜は教室の照明でとてもきれいに見えます。

救命講習 — 命を守るための授業 —

1月26日の第5・6校時、白糠高校1年生の保健体育の授業で救命講習が行われ、塾スタッフの佐貫が授業サポートを行いました。彼は以前、消防局で救急隊員として勤務していたので、そのとき



応急手当の方法を説明する塾スタッフの佐貫

の経験を基に、生徒たちに応急手当の重要性や心肺蘇生の方法を指導しました。AED（自動体外式除細動器）の使い方は、人体模型を用いて生徒が実践。生徒たちは真剣に話を聞き、AEDの使い方を学んでいました。もし応急手当が必要な場面に遭遇したときには、今回学んだことを生かして大切な「命」を守ってほしいと思います。

教え合い・学び合う

私が久遠塾の勤務を通じて、最近ひしひしと感じていることがあります。それは「私たち大人が生徒に与える影響の大きさ」です。「教育は人なり」という格言がありますが、まさにその通りだと実感します。私は中学生のときの先生を、今でも思い出すことがあります。その先生は、私が部活で思うような結果が出せなくて落ち込んでいたときに「俺も部活はそんなうまくいかなかったけれど、その分勉強だけは絶対負けないぞ！と思って必死にやった。それで良い結果を出せたことはもちろんだけど、頑張って打ち込んだことがすごく自信になった。だから中川

も頑張れ。応援しているぞ！」。先生と生徒という関係だけではなく、まるで自分のことのように一人の対等な人間として親身に接してくださいました。私も教育者としてはもちろん、人間としても敬われるように、常日頃から意識した行動や振る舞いをしていきたいと思っています。

私自身、生徒から学ぶことが多々あります。「先生は何をしているときに一番幸せですか？」と聞かれたことがあります。一見簡単そうな質問ですが、一番ということだったので、少し考えてしまいました。最終的に「仕事を終えて、おいしいものを食べているときかな」と回答しましたが、他に何かなかったかなと考えてしまいます。自分が納得できる答えを探し続け、次回は自信をもって答えられるようにしたいです。

私が白糠に来てから間もなく1年になります。つい先日来たばかりのような気がして、時の流れは本当に早いと感じます。「初志貫徹」「七転び八起き」の精神で、ひたむきに前進していきたいと思っています。引き続きよろしくお願いたします。